

～児童発達支援支援プログラム～

こども支援センターキティ

<健康・生活>

健康状態の維持や改善、基本的生活習慣の習得、就学に向けての生活リズムの形成をおうちの方と一緒に考えます。トイレトレーニング、衣服の脱着睡眠や食へのこだわり等の支援をします。又お手伝いや身近な大人との約束の大切さを理解できるように支援します。



<言語、コミュニケーション>

・人とのかかわりに必要なツールを学び、要求すること、模倣すること、聞くことを理解しやすくします。視覚的な支援を取り入れ、自分の気持ちを共有し受け入れられる経験を積みます。



<認知・行動>

・一人一人の特性に合わせて、色々な活動への支援方法を工夫し「たのしい」「じぶんでできた」と自己肯定感を高められるように支援します。又他者理解、自己理解への支援方法を考え、場に適した言動、行動や「ダメなものはダメ」の理解をおしそすめます



たべること
ねること
はいせつ
あいさつ
みんなでいると「たのしい」
「じぶんでできた」
「てつだって」
「ダメなものはダメ」
「ありがとう」
「ごめんなさい」



<運動、感覚>

粗大、微細などさまざまな全身運動の経験を積み。体の感覚や力の加減、バランス、距離感又感触、気持ちのコントロールする力を養います。ミュージックケアも行います。



<人間関係、社会性>

SST（ソーシャルスキル）を取り入れ、小さな集団でルールやマナーを知って、他者と適切に関わった経験を持てるよう工夫します。着席、注目、指示に沿った行動をするなど、社会に適応するために必要なスキルを身につけます、又、自分の感情を意識し高ぶる感情を自分でおさめていく方法を一緒に考えます。